



平成 27 年 6 月 24 日

各 位

会 社 名 株式会社SRAホールディングス
代表者名 代表取締役社長 鹿島 亨
(コード番号 3817 東証第一部)
問合せ先 管理本部経営企画部長 淡路 英行
(TEL. 03-5979-2666)

中期経営計画の策定に関するお知らせ

この度、当社におきましては、中期経営計画（平成 28 年 3 月期～平成 30 年 3 月期）を策定しました。本計画では、企業価値ならびに株主価値の向上を目指し、収益構造の改革を推進し、高収益モデルを確立すると共に株主還元の更なる充実を図ってまいります。

記

1. 中期経営計画策定の背景

前中期経営計画（平成 24 年 3 月期～平成 27 年 3 月期）においては、最終年度である平成 27 年 3 月期の「当期純利益」が、平成 20 年 3 月期の業績〔過去最高益 22 億円〕を超えることを目標とし、様々な施策に取り組んでまいりました。

その結果、平成 27 年 3 月期の業績（前年度比）は、下記のとおりとなりました。

◎売上高は増収

◎本業の収益指標である、粗利益、営業利益、経常利益のいずれもが増益

◎当期純利益は、投資有価証券評価損を特別損失に計上したため減益

このような状況を受け、本日発表の中期経営計画においては、企業価値ならびに株主価値の向上を目指し、

- ① 既存事業における収益性の向上
- ② ビジネスモデルの変革
- ③ 「自社 I P 製品ビジネス×海外ビジネス」の強化
- ④ 株主還元の更なる充実

という施策に取り組んでまいります。

※自社 I P 製品＝知的財産権を有する自社ブランド製品

2. 中期経営計画の概要

(1)経営目標

企業価値ならびに株主価値の向上を目指し、収益構造の改革を推進し、高収益モデルを確立すると共に株主還元の更なる充実を図る

経営目標値（連結）

単位：百万円

	平成 28 年 3 月期目標	平成 30 年 3 月期目標
売上高	37,300	40,000
営業利益	3,360	5,000
営業利益率	9.0%	12.5%
経常利益	3,450	5,000
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,260	3,500
E P S (円)	187.79 円	290.83 円

(2)経営戦略

①既存事業における収益性の向上

◎粗利益率の向上・・・平成30年3月期 粗利益率目標 21.0%

- ・業績に大きな影響を与える不採算プロジェクトの撲滅
- ・オフショア発注の拡大
- ・生産間接費の継続的削減
- ・生産要員規模の適正化

◎販管費率の改善・・・平成30年3月期 販管費率目標 8.5%

- ・アカウントマネージャー制の導入による営業効率の向上
- ・本社管理部門および(株)SRAプロフェッショナルサービス(グループのシェアードサービス会社)の運用コスト削減

◎受注・売上の拡大

- ・既存顧客の深耕による顧客内シェアの向上

②ビジネスモデルの変革

◎「自社IP製品ビジネス+既存事業の高付加価値化」の推進

- ・高い粗利益率が得られる自社IP製品の活用により、既存事業の高付加価値化を図る(「ストック型ビジネス」の拡大等)

◎「既存事業の高付加価値化→新しいビジネスモデル」の構築

- ・既存事業における製造/組み込み、オープンソースソフトウェア、ビッグデータ等の実績・優位性を活かし、IoT、クラウド、ウェアラブルをはじめとする成長分野、および成長市場をターゲットとした新たなビジネスモデルを構築する

③「自社IP製品ビジネス×海外ビジネス」の強化

◎成長分野に向けた自社IP製品を増やすと共に、成長市場である海外をターゲットとしたビジネスを強力に展開する

④株主還元の更なる充実

◎目標配当性向を段階的に引き上げ、最終年度(平成30年3月期)には50%を目指す

◎株主資本の効率的活用の指標であるROEを安定的かつ継続的に10%以上確保する

以 上